

目次

I	調査の概要	1
II	第9回県民ボランティア活動実態調査のまとめ	3
III	単純集計結果のまとめ	18
IV	調査の結果	26
1	団体の概要	26
(1)	法人格	26
(2)	発足年	27
(3)	会員の有無	28
(4)	会費の有無	29
2	団体の活動内容	30
(1)	ボランティア活動の比重	30
(2)	ボランティア活動の分野	31
(3)	活動方法	34
(4)	活動の活発化	38
(5)	活動回数の増減	41
(6)	活動種類の増減	44
(7)	主な活動地域	47
3	団体の活動者	50
(1)	活動者数	50
(2)	運営を担う人数	52
(3)	活動者数の増減	53
(4)	活動の中心[性別]	56
(5)	活動の中心[年齢別]	58
(6)	活動のきっかけ	60
4	団体の活動状況	63
(1)	1年間の活動回数	63
(2)	1回あたりの活動者数	66
(3)	主な活動場所	68
(4)	利用者数	70
(5)	利用者数の増減	73
(6)	利用のきっかけ	76
5	団体の財政状況	79
(1)	支出総額	79
(2)	支出総額の増減	82
(3)	収入内訳	85
(4)	事業収入(受託事業、自主事業)及び寄附金の増減	87
(5)	活動者に対する経費・謝金の支給	93
(6)	使用している事務書類等	94
6	団体の取り組み状況	96
(1)	向上のための取り組み	96
(2)	学びたいスキル	97
(3)	日頃の雰囲気	98

7 今後の取り組み等	105
(1) 活動における問題点・課題	105
(2) 活動の方向性	108
(3) 拡大・充実の方法	112
(4) 縮小・やめる理由	115
8 他団体や行政等との協働	116
(1) 他の団体等との連携・協働	116
(2) 連携・協働して活動している団体	119
(3) 地域を基盤とする団体との連携・協働の内容	128
(4) 地域を基盤とする団体との連携・協働の効果	129
(5) 他のボランティア活動団体との連携・協働の内容	130
(6) 他のボランティア活動団体との連携・協働の効果	131
(7) 事業所等との連携・協働の内容	132
(8) 事業所等との連携・協働の効果	133
(9) 連携、協働を最も強化したい団体等	134
(10) 連携・協働するために一番必要なこと	137
(11) 行政・社会福祉協議会とのつながり	140
(12) 行政・社会福祉協議会とのつながりの内容	142
(13) 行政・社会福祉協議会への要望	144
9 災害時の救援・復興支援活動	146
(1) 団体としての救援、復興支援活動	146
(2) 支援活動の内容	148
(3) 支援活動時に協力・連携した団体	149
(4) 行いたい支援活動	150
(5) 支援活動の実施・継続にあたっての課題	151
10 兵庫県のボランティア活動	153
(1) 県内におけるボランティア活動の25年の振り返り	153
(2) 25年間の行政の政策	154
(3) ひょうごボランティアプラザの利用	157
(4) ひょうごボランティアプラザへの支援強化要望	161
11 団体の代表者	164
(1) 代表者の性別	164
(2) 代表者の年齢	165
(3) 代表就任期間	166
(4) 代表者の代数	167
(5) 代表者の職業	168

【資料編】

資料Ⅰ ボランティア活動の変遷（年表）	170
資料Ⅱ 県民ボランティア活動実態調査 年度別一覧	172
資料Ⅲ 調査票	178
資料Ⅳ 県民ボランティア活動実態調査委員会	187

(注) 本書の図表の中で「(n)」とあるのは該当する団体数である。